



問合先 / 商工観光課 (☎0296-55-1159 直通)

真壁石が使用された

日本を代表する主要建物

加 波山・足尾山の山々は、今から7千5百万年前から6千万年前に地中深くで固まったマグマ（花崗岩）が隆起して出来た山です。

山頂付近に花崗岩の巨岩や奇石が多くみられます。この花崗岩は「加波山花崗岩」と呼ばれ、キメが細かく高白度に優れているため、良質な石材として古くから石塔や美術工芸品などに利用されてきました。

外壁に真壁石が使用された迎賓館赤坂離宮

明 治以降になると「真壁石」として東京の主要な建物に多く使われるようになります。中でも代表的なもののが、港区にある迎賓館赤坂離宮です。外壁に使用された真壁石はその品質の高さが全国的に知られるようになり、その後の筑波鉄道の開通にも後押しされ、真壁の石材業は急速に発展し、まちを代表する産業となりました。

なお、迎賓館は一般公開されており、当日受付も可能ですので、東京で輝く加波山の石を、一度見に行ってみてはいかがでしょうか。

シルバーリハビリ体操指導士12名が 県知事賞などの感謝状を受賞

真壁福祉センターで、シルバーリハビリ体操指導士の感謝状伝達式が行われ、桜川市シルバーリハビリ体操指導士会（西村勝征会長）の体操指導士12名に県知事賞などの感謝状が贈られ、表彰を受けました。

今回の表彰では、永年にわたり地域住民の健康づくりや介護予防の普及活動に貢献したことが認められ、5名が県知事賞、1名が県保健福祉部福祉担当部長賞、6名が健康プラザ管理者賞を受賞しました。

シルバーリハビリ体操は、高齢者が尊厳をもって生き生きと暮らしていけるようにと考案され、高齢者の日常生活に必要な身体機能の保持や閉じこもり防止を図っています。

同会はこれまでに、介護予防教室や生きいきサロンなどでボランティアとして地域に密着した活動を行っており、市内の高齢者への介護予防に大いに貢献されています。



受賞した桜川市シルバーリハビリ体操指導士会と関係者の皆さん

問合先 / 高齢福祉課 (☎0296-73-4511 直通)

デイサービスセンター 上の原

令和元年8月1日オープン

特別養護老人ホーム 上の原 Tel. 0296-71-6888 桜川市上野原地新田154番地4 HP <http://www.u-gaku.or.jp/>